

一般社団法人 日本ショッピングセンター協会  
2022年冬季定例記者懇談会

資 料

日 時 2022年 12月22日(木) 11:00～12:30  
場 所 ホテルメトロポリタンエドモント 2階「万里」

I.	2023年 年頭所感	2
II.	2022年 SC業界の動向	
	1. SC販売統計調査報告	3
	2. オープンSCの概要	5
	3. SCの取り組み	12
	4. 令和5年度税制等改正要望	16
III.	2023年 オープン予定のSC等商業施設	18
IV.	2023年 協会の主な取り組み	
	1. SCビジネスフェア2023	20
	2. チャレンジピッチ2023 ～NEXT SC～	22
	3. 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト	24
	4. SC経営士会 & 支部「未来のSC像」研究セミナー	27
	5. 第9回日本SC大賞・第7回地域貢献大賞	28
	6. 2023年の主な行事予定	32
別 添	・「SCビジネスフェア2023」リーフレット ・「第3回ショップスタッフが作った動画集」ご案内 ・「SC JAPAN TODAY」デジタル版 他	

<お願い>

本資料の内容を記事にいただいた場合は、お手数ですが協会事務局まで掲載紙をお送りください。



一般社団法人  
日本ショッピングセンター協会

## I. 2023年 年頭所感

## 2023年 年頭所感

一般社団法人日本ショッピングセンター協会 会長 清野 智  
(東日本旅客鉄道株式会社 顧問)

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

2022年は、新型コロナウイルスの感染防止対策への知見が深まる一方、経済活動との両立を目指す政府方針が示されたこともあり、外出先で久しぶりに友人たちと出会い、楽しい時間を過ごす人々の姿を見る機会が増え、改めてリアルな価値とリアルな場を持つSCの強みを感じた1年でした。

コロナ禍においては、巣ごもり消費や在宅勤務などに代表される消費行動や生活様式などにより人々の価値観に大きな変容がもたらされました。このような中で、2023年のSCは、リアルな場、様々な出会いの場という強みを生かして、お客様の生活をより豊かにする存在に進化していく必要があります。

これらを踏まえたうえで、SCが2023年に取り組むべき課題は以下の3点だと私は考えています。

1つ目は、「リアルな場を持つ強みを生かし、お客様の生活の質を高める存在へと進化すること」です。

コロナ禍では、生活必需品に対するニーズが高まり、その利便性も相まってECの売上げが伸びました。SCにおいても「今すぐ必要なもの」のみを購入し、短時間で帰宅するお客様が多く見られました。長らくコロナ禍での生活を経験したお客様は「新たな出会い」や「思いがけない体験」といった、単なる購買行動に留まらない経験を求める気持ちを強めていると感じます。

SCは、リアルな場を持つ強みを生かし、「日々の生活に彩りと潤いを与え、その質の向上に貢献する」存在へとさらに進化していくことが求められていると考えています。

2つ目は、SCがお客様の「日々の暮らしを支える、真の社会インフラへ進化すること」です。

地域の社会インフラとしての使命を持つSCは、長年にわたり防災機能の強化に取り組んできました。加えて、新型コロナウイルスの発生以後は、徹底した感染対策を講じ安全・安心な利用環境を整えるとともに、ワクチン接種会場の提供などにも取り組みました。

さらに、SCが真の社会インフラへと進化するために、購買目的の有無に関わらずSCで時間を過ごしていただけるような環境や、きっかけづくりが求められているのではないのでしょうか。

3つ目は、「従業員が生き生きと働ける、魅力ある職場へと進化すること」です。

SCにおいては、コロナ禍で一旦は落ち着きを見せた人手不足の課題が経済活動の再開とともに顕在化しています。加えて、SCの多機能化や地域との連携強化が進む中で、多様な関係者と協業し新商品や新サービスを創出できる人材の必要性も増してきています。これは喫緊の課題です。

「SCで働きたい」と感じられる職場へと進化するために、従業員が生き生きと働ける職場づくりが求められています。

さて、新年恒例の「SCビジネスフェア2023」は、多くの方々の英知の結集により、今後のSCのあり方について有益な示唆が得られる場となることを期待しています。

当協会は、諸先輩はじめ多くの方々のお支えにより、本年、創立50周年を迎えることができます。そして、次の新たな50年を創造すべく、「人材育成」「情報の収集・発信」「研鑽・交流の促進」を事業の柱に、変化に挑むSC業界を全力で支援して参ります。

本年も協会活動への格別のご理解、ご協力をお願いいたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

[Word版ダウンロード] <https://bit.ly/3Wv7rji>



II. 2022年SC業界の動向

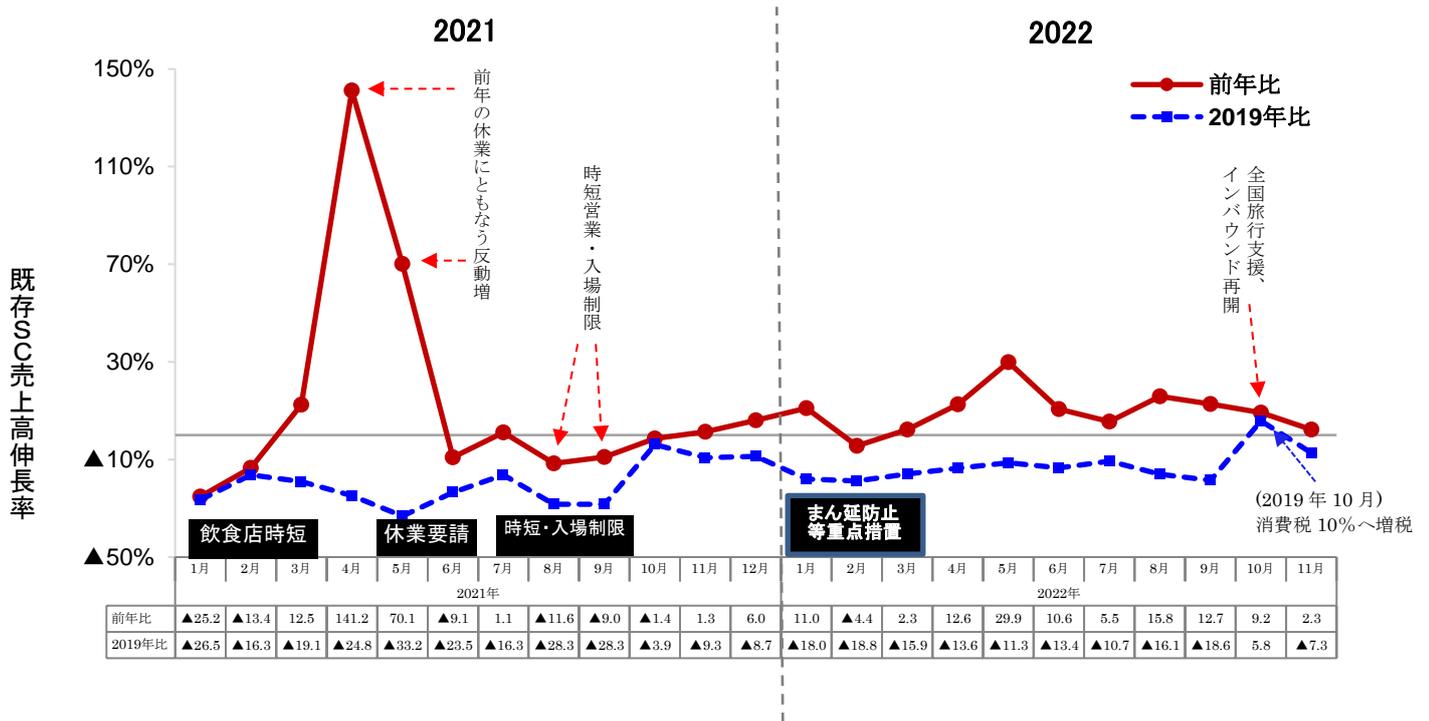
1. SC販売統計調査報告

2022年(1~11月)SC販売動向

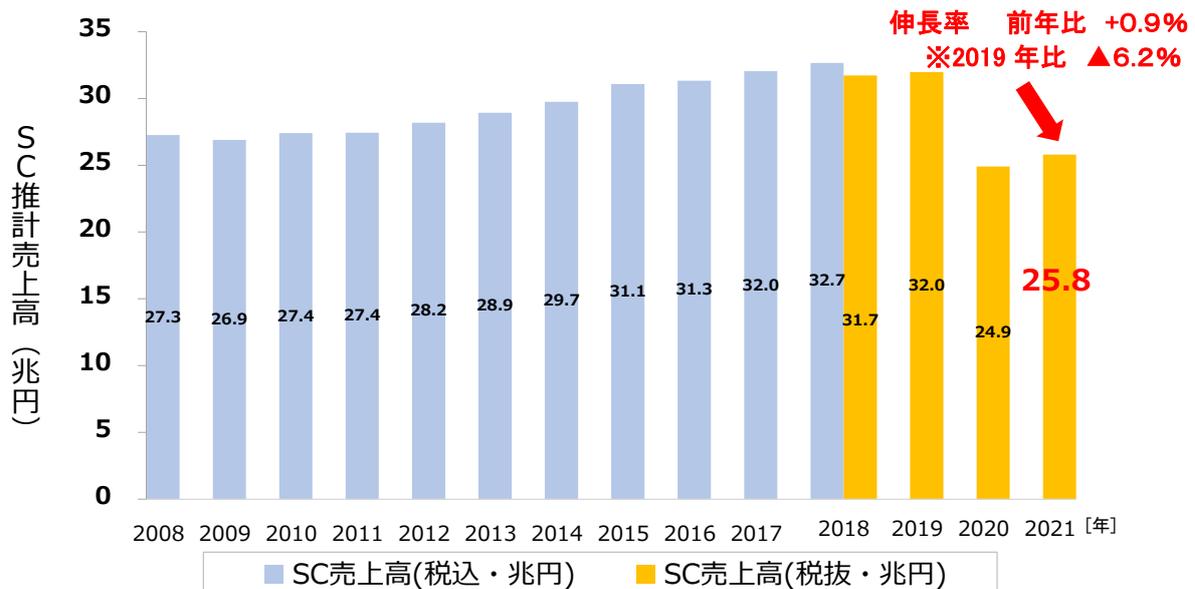
行動制限緩和によるイベント再開などにより来館者が増え、  
売上回復傾向がみられる

既存SC売上高の前年同月比伸長率の推移(2021年1月~2022年11月)

[年]



(参考) SC推計売上高の推移 (2008~2021年)



## &lt;2022年・各月の概況&gt;

月	伸長率前年比 括弧内は2019年比	概況
【1月】	+11.0% (▲18.0%)	前年に緊急事態宣言下で売上が大きく落ち込んだことから前年比プラスとなった。年始は2年振りに新春イベントや福袋販売といった販促施策を実施し、来館者増となったSCが多かったが、9日以降、段階的に34都道府県でまん延防止等重点措置が発出され、中旬以降はマイナス基調となった。
【2月】	▲4.4% (▲18.8%)	36都道府県がまん延防止等重点措置下での営業となり、総合で▲4.4%と前月から一転マイナスとなった。前年も緊急事態宣言下の営業ではあったが、宣言等の対象地域が前年の11都府県に対し本年は36都道府県と広範囲にわたったことで、来館者数の落ち込みが大きく、前年を下回った。
【3月】	+2.3% (▲15.9%)	まん延防止等重点措置が22日から解除され、春休みと重なったこともあり、来館者数が回復した。前年は1都3県（東京、埼玉、千葉、神奈川）で緊急事態宣言が発出されていたが、本年はまん延防止等重点措置のため制限が前年よりは緩やかで、多くのSCが前年を上回った。
【4月】	+12.6% (▲13.6%)	2020年4月、2021年4月は、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の発出による売上減が見られたが、当年は3年振りに全ての都道府県で宣言等が発出されていない月となり、集客イベントやポイントアップ施策を実施したSCもみられ、前年より売上を伸ばしたSCが多かった。
【5月】	+29.9% (▲11.3%)	前年は東京都、京都府、大阪府、兵庫県の4都府県が月を通じて緊急事態宣言下にあったほか、全国的に大都市を中心にまん延防止等重点措置が発出された影響が大きかった。当年は全国的に行動制限が緩和され、外出機会が増加したことに加え、通常営業に戻したSCが多く、来館者数が増加した。
【6月】	+10.6% (▲13.4%)	前年は多くの都道府県で宣言等が発出され、休業や時短営業の影響で売上が大きく落ち込んだ。当年は全国的に感染状況の落ち着きが見られ、イベントやプレセールの実施により売上を伸ばしたSCが多かった。梅雨明けが早く、気温が上昇したことで、夏物商材を求める動きが活発化した。
【7月】	+5.5% (▲10.7%)	上旬までは新型コロナウイルスが落ち着いており、夏のセールやイベントの実施により来館者数が増え、売上を伸ばしたSCが多かった。中旬以降は全国的に新型コロナウイルス感染者が急増したことや、悪天候の影響もあり、来館者数が減少し、売上が伸び悩んだ。
【8月】	+15.8% (▲16.1%)	前年同月は全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、休業や時短営業の影響を受けたが、当年は宣言等が発出されない3年振りの夏休みとなり、前年に比べ帰省客や旅行客の来館が増えたSCが多かった。また、販促イベント等を実施したSCも多く、来館者数増に寄与した。
【9月】	+12.7% (▲18.6%)	前年同月は全国的に緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発出され、休業や時短営業の影響を受けたが、当年は行政による行動制限がなかったことや、新型コロナウイルスの感染状況が徐々に落ち着いてきたことで外出需要が高まり、反動増となった。
【10月】	+9.2% (+5.8%)	新型コロナウイルス感染状況が落ち着いていたことや行政による行動制限がなかったこと、10月11日から始まった全国旅行支援により観光需要が高まったこと、さらに前年より休日が1日多かったことで前年を上回った。ハロウィンや周年祭などのイベント実施により来館者数が増えたSCも多かった。
【11月】	+2.3% (▲7.3%)	行政による行動制限がなかったことや、前月に引き続き全国旅行支援で観光需要が高まったことで、前年超えとなった。都心部を中心にインバウンドの回復も売上増に寄与した。ただし、気温が高かったことでアウターなどの重衣料の動きが鈍く売上に影響したSCも見られた。

## II. 2022年SC業界の動向

## 2. オープンSCの概要

**2022年オープンSCの概要(速報)**

36SCが開業、前年(24SC)から開業数は1.5倍に増加

## (1)2022年オープンSCの概要

## 【1】2022年オープンSC数

オープンSC数			平均店舗面積	平均テナント数
	中心地域	周辺地域		
36	7	29	17,247 m <sup>2</sup>	48 店舗

2022年末SC総数(速報値) 3,168

(内訳)

2021年末SC総数 3,169

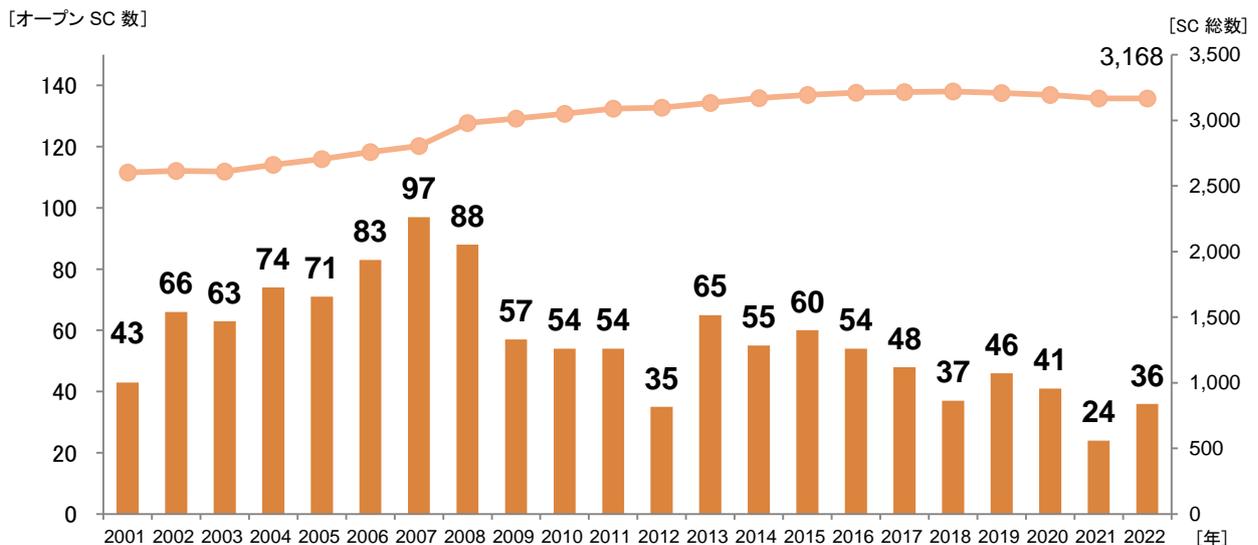
オープンSC数 +36

閉店等 ※ ▲37

計 3,168

※閉店の要因として最も多いのが建物老朽化によるもの。次いで、業績悪化となっている。業績悪化の理由としては、競合激化やテナントの撤退など。コロナの影響というSCもある。

## 【2】オープンSCおよびSC総数の推移

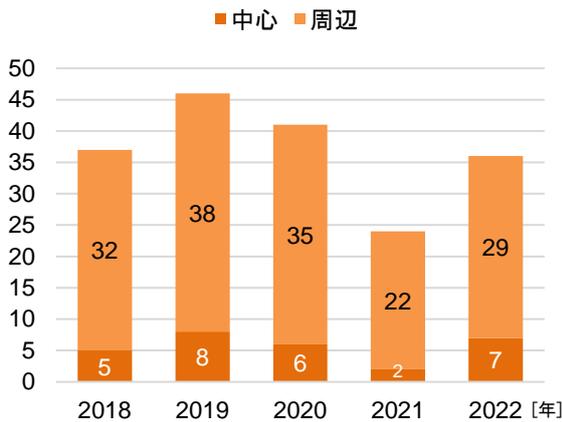


## (2)オープン SC の過去年との比較

【1】オープン SC 数・平均店舗面積・平均テナント数

	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
SC 数	37	46	41	24	36
平均店舗面積	20,392	15,839	16,917	21,424	17,247
平均テナント数	61	50	55	60	48

【2】立地別オープン SC 数

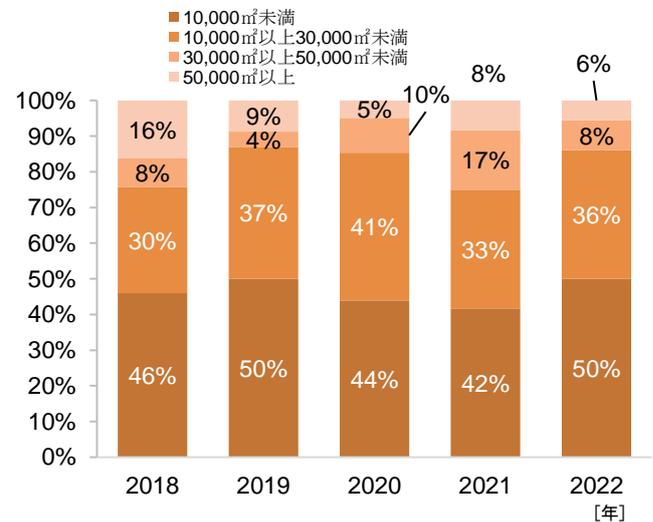
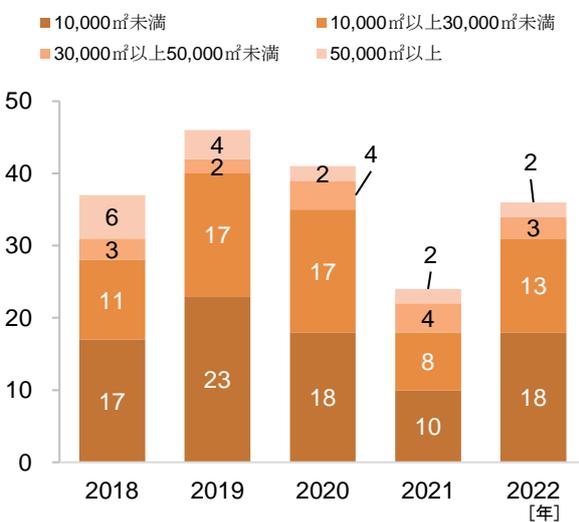


【3】地域別オープン SC 数

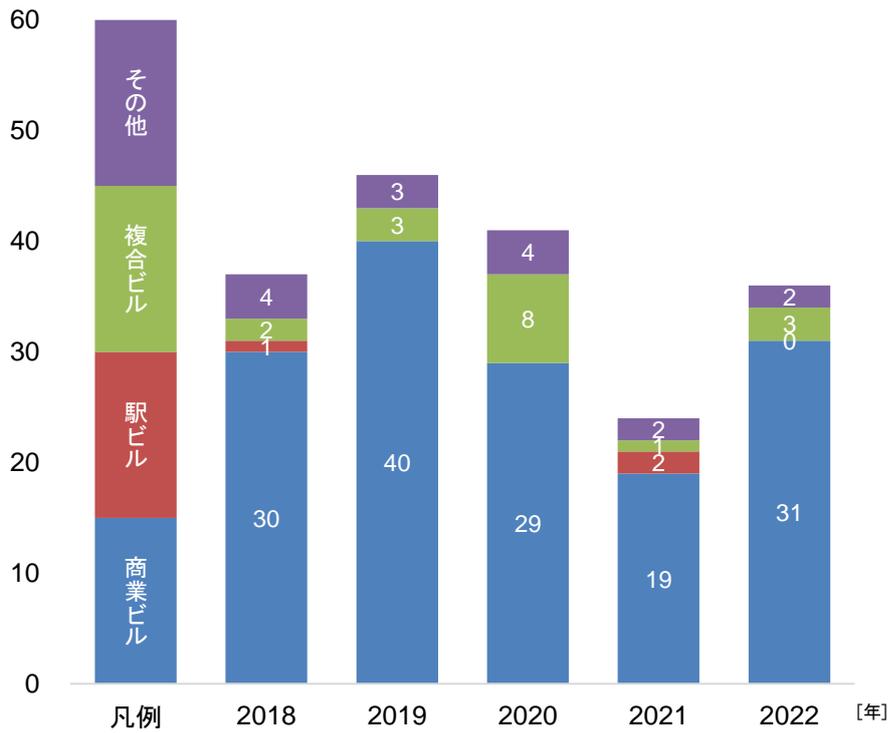
	2018	2019	2020	2021	2022
北海道	0	2	0	0	0
東北	4	2	0	1	2
関東・甲信越	18	20	24	9	12
中部	4	3	4	5	6
近畿	6	9	5	5	8
中国・四国	2	2	1	0	3
九州・沖縄	3	8	7	4	5
計	37	46	41	24	36

都道府県別では、愛知県 4、埼玉県・千葉県・福岡県 3

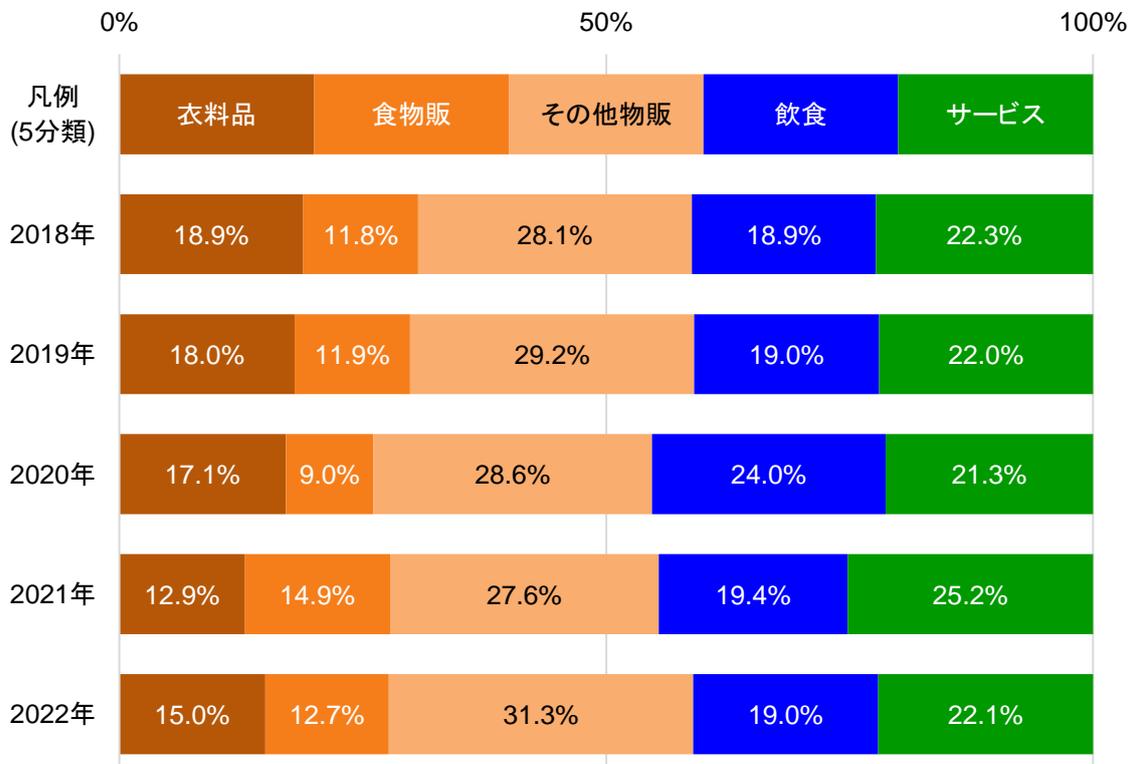
【4】店舗面積別オープン SC 数



【5】ビル形態別オープン SC 数



【6】業種別テナント数構成比



## (3)2022年オープンSC一覧

No.	SC名	オープン日	所在地	立地	ディベロッパー	店舗面積 (㎡) *注1	テナン 数	キーテナント
1	スーパービバホーム一宮店	3月	愛知県一宮市	周辺	アー克蘭ズ(株)	44,000	16	スーパービバホーム一宮店、Tecc LIFE SELECT New 一宮店
2	MAROOT(マルート)	3月18日	富山県富山市	中心	富山ターミナルビル(株)	11,606	66	—
3	イオン島原ショッピングセンター	3月18日	長崎県島原市	周辺	イオン九州(株)	4,677	18	イオン島原店
4	Maruei Galleria (マルエイ ガレリア)	3月31日	愛知県名古屋市中区	中心	大和ハウスリアルティマネジメント(株)	7,784	32	無印良品 マルエイガレリア店
5	エキソアレ西神中央	4月1日	兵庫県神戸市西区	周辺	双日(株)	15,000	59	ニトリ エキソアレ西神中央店
6	そよら上飯田	4月7日	愛知県名古屋市中区	周辺	イオンリテール(株)	6,300	16	イオンスタイル上飯田
7	センテラス天文館	4月9日	鹿児島県鹿児島市	中心	株千日1・4開発、株プライムプレイス	8,815	74	—
8	ルビットタウン刈谷	4月15日	愛知県刈谷市	周辺	株バローマックス	10,281	18	スーパーマーケットバロー ルビットタウン刈谷店、無印良品 ルビットタウン刈谷店、エディオン ルビットタウン刈谷店
9	男鹿なまはげモール	4月21日	秋田県男鹿市	周辺	株伊徳	6,192	11	いとく男鹿ショッピングセンター
10	イオンタウン旭	4月23日	千葉県旭市	周辺	イオンタウン(株)	11,739	18	イオンスタイル旭中央
11	三井ショッピングパークららぽーと福岡	4月25日	福岡県福岡市博多区	周辺	博多那珂6開発特定目的会社、三井不動産商業マネジメント(株)	約73,100	222	—
12	COTOE 流山おおたかの森(コトエ流山おおたかの森)	4月27日	千葉県流山市	中心	大和ハウス工業(株)、大和ライフネクスト(株)	17,500	24	ロピア流山おおたかの森店、コジマ×ビックカメラ COTOE 流山おおたかの森店
13	KAMEIDO CLOCK	4月28日	東京都江東区	周辺	野村不動産(株)、野村不動産コマース(株)	26,300	136	—
14	THE OUTLETS KITAKYUSHU	4月28日	福岡県北九州市八幡東区	周辺	イオンモール(株)	48,000	156	—
15	オアシスタウン吹田 SST	4月29日	大阪府吹田市	周辺	株阪急オアシス	4,956	13	阪急オアシス吹田 SST 店
16	大宮門街 EAST/WEST	6月	埼玉県さいたま市大宮区	中心	大宮中央ビル商店街協同組合、大栄不動産(株)	7,861	21	ザ・ガーデン自由が丘大宮大門口
17	イオンタウン毛呂山	6月30日	埼玉県毛呂山町	周辺	イオンタウン(株)	10,908	11	イオンスタイル毛呂山、コメリハード&グリーン毛呂山店
18	流山おおたかの森 S・C ANNEX2	6月30日	千葉県流山市	中心	東神開発(株)	10,580	10	ニトリ 流山おおたかの森 S・C アネックス2 店
19	トリアーダ宗像	6月30日	福岡県宗像市	周辺	株玉屋	8,157	12	フードウェイ宗像店、ドン・キホーテ宗像店

20	サンデー仙台卸町店	8月3日	宮城県仙台市若林区	周辺	㈱サンデー	7,696	11	サンデー仙台卸町店
21	ラクア緑井	8月10日	広島県広島市	周辺	㈱フジ・リテイリング	15,440	42	北野エース ラクア緑井店
22	Utsunomiya Terrace	8月26日	栃木県宇都宮市	中心	住友商事(株)	6,633	24	ヨークベニマル宇都宮テラス店、コジマ×ビックカメラ 宇都宮テラス店
23	杜の街グレース	9月23日	岡山県岡山市北区	周辺	両備ホールディングス(株)	5,905	23	—
24	オークビレッジかみす	10月	茨城県神栖市	周辺	大和ハウスリアルティマネジメント(株)	9,149	13	—
25	イオンモール土岐	10月7日	岐阜県土岐市	周辺	イオンモール(株)	49,000	142	イオンスタイル土岐
26	イオン天王町ショッピングセンター	10月18日	神奈川県横浜市保土ヶ谷区	周辺	イオンリテール(株)	20,185	42	イオンスタイル天王町
27	ふかや花園プレミアム・アウトレット	10月20日	埼玉県深谷市	周辺	三菱地所・サイモン(株)	27,500	140	—
28	VIERRA 蒔田	10月20日	神奈川県横浜市南区	周辺	JR西日本不動産開発(株)	8,408	15	ライフ横浜花之木町店、スポーツクラブネサンス蒔田 24
29	ゆめモール西条	10月27日	広島県東広島市	周辺	㈱イズミ	29,300	27	ゆめ마트西条、ホームセンターコーナン、ケーズデンキ東広島店
30	フォレストモール岩出	10月28日	和歌山県岩出市	周辺	㈱フォレストモール	9,800	10	—
31	SoCoLA 塚口クロス	11月2日	兵庫県尼崎市	周辺	野村不動産(株)、野村不動産コマース(株)	5,501	26	イオンフードスタイルソコラ塚口店
32	三井ショッピングパークららぽーと堺	11月8日	大阪府堺市美原区	周辺	三井不動産(株)、三井不動産商業マネジメント(株)	56,200	212	—
33	フォレストモール京田辺	11月18日	京都府京田辺市	周辺	㈱フォレストモール	8,794	13	スーパーマーケットパロー京田辺店、コメリ
34	フレスポ阿波座	12月1日	大阪府大阪市西区	周辺	大和リース(株)	4,105	11	スーパー万代フレスポ阿波座店
35	イオンタウン豊中庄内	12月2日	大阪府豊中市	周辺	イオンタウン(株)	5,794	15	イオンフードスタイル豊中庄内店
36	イオンタウン松本村井	12月10日	長野県松本市	周辺	イオンタウン(株)	17,714	23	ザ・ビッグ松本村井店
						(店舗面積計) 約 620,880㎡		

注：各 SC の店舗面積は小数点以下を四捨五入した値であるため、店舗面積計と各 SC の店舗面積を合計した値は必ずしも一致しない。  
また、店舗面積が非公表の SC については大店立地法の届出面積等を記載している。

## (4)オープン SC の主な特徴

### ① 行政と連携し、地域の交流拠点に

地元行政と連携し、まちづくりの一環として出店。広場やホール、公益施設など設置し、地域の交流の拠点としての役割を担う。

#### イオンタウン旭／千葉県旭市 (2022年4月23日オープン)

旭市と官民連携で推進する新しいまち「生涯活躍のまち・みらいあさひ」の商業機能を担う。多世代交流施設を導入するなど、地域とともに“楽しく健康になる”ための持続可能な多世代拠点づくりを目指す。



画像提供：イオンタウン(株)

#### ふかや花園プレミアム・アウトレット／ 埼玉県深谷市(2022年10月20日オープン)

農業と観光振興によって広域的な地域の活性化を目的とする、深谷市の「花園 IC 拠点整備プロジェクト」に参画。地域情報発信・観光拠点を目指すとともに、今後、行政などと連携しながら地域の活性化に取り組んでいく。



画像提供：三菱地所・サイモン(株)

### ② 過ごす楽しさの強化

カルチャー、スポーツ、アミューズメントなど体験型エンターテインメント機能の充実により、リアルな場で過ごす楽しさを醸成。

#### THE OUTLETS KITAKYUSHU／ 福岡県北九州市八幡東区 (2022年4月28日オープン)

科学館、英語体験施設、大型アミューズメントパーク、スポーツ施設など、“学び”をテーマとしたエンターテインメント施設・店舗を充実させた。



画像提供：イオンモール(株)

#### 三井ショッピングパーク ららぽーと堺／ 大阪府堺市美原区 (2022年11月8日オープン)

スポーツや音楽など本格的なイベントを開催できる屋内型スタジアムコートに加え、イベント観戦しながら食事を楽しめるフードホールなど複数の食ゾーン、広場などを設置。



(参考)2021 年末の SC 概況

図表 1-1 SC 総数、店舗面積等の年別推移

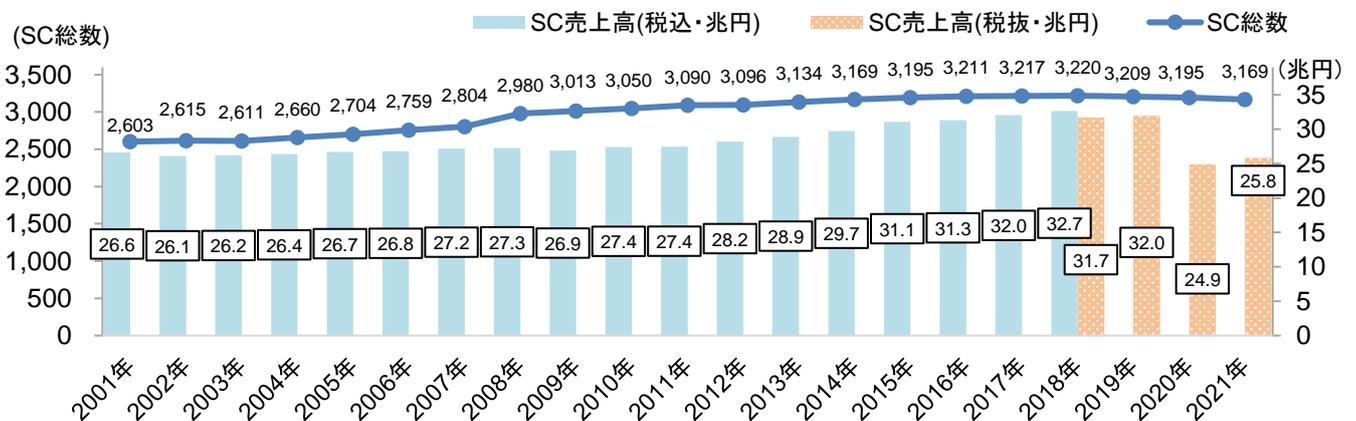
年 (暦年)	SC 総数 *注 1	総テナント数 (店)	総キーテナ ント数(店)	1SC あたり テナント数(店)	総店舗 面積 (㎡) *注 2	1SC あたり 店舗面積 (㎡)	SC 年間総売上高 [推計値] (百万円) *注 3
2001	2,603	115,850	2,437	45	30,611,429	11,760	26,627,500
2002	2,615	116,178	2,372	44	30,353,763	11,608	26,115,800
2003	2,611	118,030	2,423	45	31,520,300	12,072	26,189,500
2004	2,660	122,509	2,454	46	33,114,098	12,449	26,382,600
2005	2,704	126,427	2,495	47	34,626,441	12,806	26,729,800
2006	2,759	131,574	2,558	48	36,538,400	13,243	26,830,600
2007	2,804	136,769	2,593	49	38,028,753	13,562	27,163,300
2008	2,980	143,999	2,733	48	42,083,792	14,122	27,258,500
2009	3,013	145,923	2,740	48	42,678,418	14,165	26,896,100
2010	3,050	149,420	2,715	49	44,179,274	14,514	27,411,000
2011	3,090	151,462	2,728	49	45,697,455	14,789	27,439,800
2012	3,096	151,774	2,730	49	46,399,010	14,987	28,187,600
2013	3,134	154,659	2,771	49	47,869,188	15,274	28,920,900
2014	3,169	157,164	2,865	50	49,760,294	15,702	29,738,500
2015	3,195	159,131	2,908	50	50,770,809	15,891	31,077,900
2016	3,211	159,066	2,931	50	51,724,612	16,109	31,325,900
2017	3,217	160,591	2,936	50	52,531,060	16,329	32,035,500
2018	3,220	161,960	2,928	50	53,193,597	16,520	32,659,500
2019	3,209	163,437	2,916	51	53,651,811	16,719	31,969,400
2020	3,195	163,613	2,927	51	53,991,842	16,889	24,901,600
2021	3,169	163,992	2,901	52	54,302,789	17,136	25,839,200

注 1:2008 年に SC 基準を「物販のテナント数が 10 以上」(旧 SC 基準)から、「飲食業、サービス業を含むテナント数が 10 以上」(以下、新 SC 基準)に変更した。2008 年以降は新 SC 基準によるデータ。

注 2:店舗面積は、SC 内の物品販売業、飲食業、サービス業それぞれの店舗区画の面積。店舗間の通路は含まない。

注 3:SC 年間総売上高(推計値)は 2018 年までは消費税込、2019 年以降は消費税抜。

図表 1-2 SC 総数と売上高(推計)の年別推移



注:SC 年間総売上高(推計値)は 2019 年から消費税抜。それ以前の 2001 年から 2018 年は消費税込。  
また、2018 年の消費税抜・売上高は参考値。

## II. 2022年SC業界の動向

## 3. SCの取り組み

## 2022年SCの取り組み

キーワード：『“リアル”へのニーズ』『環境問題への取り組み』『地域・お客様支援』

## (1) “リアル”へのニーズ

2020年初頭からの新型コロナウイルス感染拡大以降、ほぼ行動制限のない初の年となった2022年。顕在化したお客様の“リアル”へのニーズに応えるさまざまな施策がSCで展開されています。

## ① “体験型”集客イベントの復活

事例)

## 季節イベントの復活①

モリタウン(東京都昭島市)



館内を彩る装飾を楽しみながら行進するハロウィンパレードや、ハワイをテーマとしたアロハカーニバルなど恒例のイベントを3年ぶりに再開した。

画像提供：昭和飛行機都市開発㈱

## 季節イベントの復活②

トレッサ横浜(神奈川県横浜市)



夏の恒例行事として人気を博していた盆踊りを4年ぶりに開催。関連企画として子ども向けのトレッサ縁日も開催した。

画像提供：㈱トヨタオートモールクリエイト

## ② コロナ禍を経てのリアルショッピングの進化

事例)

## SCは“来る”から“行く”へ

プレミアム・アウトレット サテライト



オンラインと実店舗が融合したショールーム型の移動店舗。これまでに空港やテーマパークに出店。飛行機やアトラクション待ちの間にアウトレットショッピングが可能。

画像提供：三菱地所・サイモン㈱

## 新しい試着のカタチ

ルクア大阪「E SALON」(大阪府大阪市)



専用アプリ(無料)でSC内の出店ブランドのアイテムから好きなものをピックアップし、予約時間になったら専用フィッティングルームで自由に試着できるサービスを展開する。

画像提供：JR西日本SC開発㈱

※本ページ内の画像の転載はご遠慮ください。

## (2) 環境問題への取り組み

異常気象による災害が目立ち、地球温暖化をはじめとする“環境問題”への取り組みの重要性を再認識した 2022 年。SC では、環境問題の解決に向けた取り組みが本格化しています。

### ①“SDGs／サステナビリティ”を体験・実践するイベントが本格化

事例)

イベントを通じて理解促進

おやまゆうえんハーヴェストウォーク  
(栃木県小山市)



ゲームやトークショーなどを通じて楽しくSDGsを学ぶ「SDGs なワークショップ」や、衣類回収やおもちゃ交換会、食品回収などを実施する「リサイクルプロジェクト」を定期的に開催する。

画像提供：㈱ザイマックス

アパレルロス削減の実践

高崎 OPA  
(群馬県高崎市)



不要になった衣服を回収し、アップサイクルやリユースなどにより資源の循環を目指す。洋服染め直しアップサイクルプラットフォームを利用した染め直し体験や、染め直し衣服の展示・販売・交換会などを実施した。

画像提供：㈱OPA

### ②再生可能エネルギーの活用や環境に配慮した建材・工法での施設づくり

事例)

環境にやさしい建材を使用したサステナブルなリニューアル

T-FACE (愛知県豊田市)



A 館を 2022 年春にリニューアルオープン。地元産木材を館内の至る所の装飾に使用したほか、公募の 40 家族が間伐材・端材を活用して制作したスツールを休憩用椅子として館内に設置。また空気から安全な水を生成する機器を屋内広場に設置し、植物への灌水に利用している。

画像提供：豊田まちづくり㈱

再生可能エネルギーの活用

イオンモール まちの発電所

イオンモール  
まちの発電所  
Mall power plant



2022 年 9 月より自己託送方式による低圧・分散型太陽光発電設備の稼働を開始した。各地域の約 740 カ所の低圧太陽光発電所で発電した再生可能エネルギーを全国約 30 施設で使用する。

画像提供：イオンモール㈱

※本ページ内の画像の転載はご遠慮ください。

### (3) 地域・お客様支援

コロナ禍に加え、ロシアによるウクライナ侵攻、異常気象による災害の増加など、まさに“VUCA（予測不可能）”な年となった2022年。地域の産業や人々が抱える悩み・課題を少しでも解消し、地域を盛り上げ、元気にしようとするSCの取り組みが盛んになってきています。

#### ①お客様のココロもカラダも健康に。“ウェルビーイング”を高める取り組み事例)

コミュニティ形成で不安を解消

##### 港南台バース「バース・ネスト・クラブ」

(神奈川県横浜市)



㈱AsMamaと地域コミュニティ「バース・ネスト・クラブ」を開始。SC×ICTで、地域のつながりづくりを促進し、子育て世帯の孤立や買い物環境の向上といった地域課題の解決を目指す。

画像提供：㈱相鉄ビルマネジメント

医療機関と連携したウェルネスイベント

##### ウイングベイ小樽「済生会ウェルネスフェア」

(北海道小樽市)



北海道済生会と共催で健康に関する講演会や健康測定会、館内ウォーキングイベント、介護予防のための体操の体験会などさまざまなイベントを開催した。

画像提供：㈱小樽ベイシティ開発

#### ②地域の産業や人々を支援・応援

事例)

複数SCが手を取り合い地域活性化

##### イオンモールいわき小名浜／エブリア／ラトブ「いわきALE笑顔応援プロジェクト」

(福島県いわき市)



コロナ禍で経済的に疲弊した市民といわきの商業を元気づけたいとの想いから、2021年に市内の3SCといわき商工会議所が連携して「いわきALE笑顔応援プロジェクト」を立ち上げた。2年目となった今年は、地域の事業者の販路拡大を支援する支え合いマルシェや、学生によるフラダンス、地元の音楽家の演奏等のイベント、合同抽選会を開催した。

画像提供：いわき商工会議所

学生の活躍の場を支援

##### ビナウォーク「海老名ビナウィーク校文化祭」

(神奈川県海老名市)



コロナ禍で表現の場が失われた地域の学生向けのステージイベントをSC主催の「合同文化祭」として開催。2年目の今年は、神奈川県内の学校で開催される文化祭パフォーマンスや作品などを一堂に集めた。また、ビナウォークで出た廃材を再利用したアートのワークショップも同時開催した。

画像提供：㈱小田急SCディベロップメント

◎当協会では、こうした SC の最新情報や SC 運営などに役立つ情報を、当協会発行の各種媒体、各種教育研修プログラム、各種イベントを通じて、協会会員など SC 業界関係者に発信しています。



月刊誌「SC JAPAN TODAY」  
や「SC 白書」などの各種媒体



商談展示会「SC ビジネスフェア」など各種  
イベント



セミナーや SC アカデミーなどの教育研修  
プログラム

## II. 2022年SC業界の動向 4. 令和5年度税制等改正要望

## 「社会課題に対する取り組み」や「人手不足対策」への支援等を要望

ウィズコロナ時代の持続的成長や社会課題への解決に未来志向で取り組むSC業界への公的支援強化や、人手不足対策への支援を柱とする全11の項目を要望

SC業界はコロナ禍の売上げ減少から回復基調にあるとはいえ、地域性や立地・規模・テナントの業種によって営業状況は一様ではなく、おしなべて堅調とは言えない現況にあります。一方でコロナいかに関わらず待ったなしの対応を迫られている社会課題や頻発する災害への対応など、地域社会に貢献することを使命とするSCの役割は重要性を増しております。それらを踏まえ、本年は地域の社会インフラであるSCに求められる社会課題等への取り組み支援や、経済活動の再開に伴う人手不足対策への支援を中心とした11の項目を要望しています。

### ＜社会課題に対する取り組みへの支援等＞

- カーボンニュートラル等の環境対策に対する取り組み強化に係る支援
- ディベロッパーやテナントでもDXを推進できるようにするためのDX投資促進税制等の延長と拡大
- 地域の社会インフラ、防災拠点としての整備を進めるための災害対策に関する支援

### ＜人手不足対策への支援等＞

- パート従業員の非課税限度額(103万円)の引き上げ
- 外国人労働者の受け入れ要件緩和
- 企業主導型保育事業に係る支援の延長

なお、上記を含めた『令和5年度税制等改正要望』について、国土交通省および経済産業省それぞれと意見交換会を設け、SC業界の現況をお伝えするとともに、両省幹部に対して直接要望を行いました。



(国土交通省との意見交換会)

### 「令和5年度 税制等改正要望」の概要

- ① 商業施設に係る固定資産税等の負担軽減措置の継続等  
土地に係る負担調整措置に係る激変緩和措置の継続等
- ② 防災施設など公共性の高い社会的インフラ機能としての役割を担う商業施設に対する公的支援の強化  
商業施設の災害対策に対する税制・補助金・規制緩和等の公的支援強化等
- ③ 長期保有土地等に係る事業用資産の買換えの特例措置の延長  
土地の有効利用等の促進や不動産ストックの価値向上を図り、商業施設開発等を喚起し、地域活性化に資するための、長期保有土地等に係る事業用資産の買換えの特例措置の延長

**④都市再生促進税制(都市再生緊急整備地域等に係る課税の特例措置)の延長**

都市機能の高度化及び居住環境の向上による都市の更なる魅力の向上に資するための都市再生促進税制の延長

**⑤DX投資促進税制等の延長と対象の拡大**

テナントとディベロッパーが一体となりデジタル化を加速するため、DX投資促進税制の対象要件の拡大等

**⑥環境対策に対する取り組み強化に係る支援措置**

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、環境関連設備投資に係る税制上の優遇措置及び補助制度の新設（大規模太陽光発電設備、高性能蓄電設備等再エネ対応、EV・自動運転車対応駐車場設備等）等

**⑦パート従業員の非課税限度額(103万円)や配偶者特別控除対象者の合計所得金額の引き上げ**

地域の雇用創出に大きな役割を果たしているSCにおいて、女性活躍の機会拡大やパート従業員の良好な雇用環境整備、加えて所得の増加による個人消費のさらなる拡大を図るため、非課税限度額を150万円まで引き上げ、および、配偶者特別控除対象者の合計所得金額の大幅な引き上げ

**⑧外国人労働者の受け入れ要件緩和**

人手不足を解消するため、「特定技能」の職種への「販売職」の追加指定

**⑨企業主導型保育事業に係る支援措置の延長等**

仕事と子育てが両立できる環境整備を通じて、女性の活躍の推進等に資するため、企業主導型保育事業に係る支援措置の延長等

**⑩外国人旅行者向け消費税免税制度等の利便性等の向上**

入国規制の緩和に伴うインバウンドの回復を見据えて、外国人旅行者向け消費税免税制度等の利便性向上のため、免税店設置基準の緩和や、免税商品の梱包等における手続きの緩和等

**⑪不動産にかかる多重税制の適正化**

償却資産に係る固定資産税や事業所税を廃止するなど、法人課税の総合的な負担軽減、不動産にかかる多重課税の排除等

## Ⅲ. 2023年 オープン予定のSC等商業施設一覧

**2023年オープン予定のSC等商業施設**

2023年のオープン予定は32施設。東京、大阪がもっとも多く4施設

(オープン予定日順、12月20日時点)

No.	SC等商業施設および計画名	オープン 予定時期	所在地	店舗面積等 (㎡)	ディベロッパー
1	住友不動産ショッピングシティ 羽田エアポートガーデン	1月31日	東京都大田区	7,500	住友不動産(株)
2	フォレストモール常陸太田	3月	茨城県常陸太田市	5,541	(同)フォレストプロパティ
3	東京ミッドタウン八重洲	3月	東京都中央区	5,500	三井不動産(株)
4	野々市市西部中央複合商業施設	3月	石川県野々市市	4,735	大和ハウスリアルティマネジメント(株)、 (株)アミン
5	フォレストモール八尾	3月	大阪府八尾市	3,075	(株)フォレストモール
6	アクロスプラザ盛岡	4月	岩手県盛岡市	9,162	大和ハウスリアルティマネジメント(株)
7	ヨドバシ仙台第1ビル	4月	宮城県仙台市 宮城野区	24,779	(株)ヨドバシホールディングス
8	伊勢甚新友部スクエア	5月	茨城県笠間市	5,126	(株)伊勢基本社
9	ミソラタウン掛川	5月	静岡県掛川市	5,847	フジ都市開発(株)
10	鹿児島中央駅西口複合ビル	5月	鹿児島県鹿児島市	2,595	九州旅客鉄道(株)
11	THREE	春	青森県青森市	9,408	新町街づくり(株)、MiK(株)
12	TOBU icourt(トーブ イコート)	春	埼玉県草加市	2,693	東武鉄道(株)
13	THE OUTLETS SHONAN HIRATSUKA (ジ アウトレット湘南平塚)	春	神奈川県平塚市	33,000	イオンモール(株)
14	イオンタウン湖西新居	春	静岡県湖西市	5,200	イオンタウン(株)
15	イオンモール豊川	春	愛知県豊川市	50,597	イオンモール(株)
16	三井ショッピングパーク ららぽーと門真、 三井アウトレットパーク 大阪門真	春	大阪府門真市	66,300	三井不動産(株)
17	tonarie 星田	春	大阪府交野市	3,733	(株)タカラレーベン、(株)日本エスコン
18	HAB@(下通 GATE プロジェクトビ ル内商業施設部)	春	熊本県熊本市中央区	3,424	(株)パルコ
19	イオンそよら入曽	6月	埼玉県狭山市	9,330	イオンリテール(株)
20	虎ノ門・麻布台プロジェクト	7月	東京都港区	19,000	虎ノ門・麻布台地区市街地 再開発組合、森ビル(株)
21	ゆめタウン飯塚	7月	福岡県飯塚市	21,126	(株)イズミ

22	ゆめテラス祇園	夏	広島県広島市 安佐南区	8,100	(株)イズミ
23	札幌すすきの駅前複合開発計画	秋	北海道札幌市中央区	53,378	東急不動産(株)
24	BiVi 新さっぽろ	秋	北海道札幌市厚別区	19,965	大和リース(株)
25	自由が丘二丁目計画	秋	東京都目黒区	5,000	イオンモール(株)
26	イオンモール横浜西口	秋	神奈川県横浜市西区	20,000	イオンモール(株)
27	京都高島屋 S.C.	秋	京都府京都市下京区	65,000	(株)高島屋、東神開発(株)
28	イオンタウン松原	秋	大阪府松原市	25,895	イオンタウン(株)
29	新長崎駅ビル	秋	長崎県長崎市	41,000	九州旅客鉄道(株)
30	徳山駅前地区商業施設 (徳山 DECK)	12月	山口県周南市	6,127	徳山駅前地区市街地再開発組合
31	南船橋駅前商業施設計画	冬	千葉県船橋市	8,200	三井不動産(株) ほか
32	高松駅ビル	年内	香川県高松市	9,020	四国旅客鉄道(株)

注1: 全ての商業施設がSCの基準を満たすかどうか現時点では不明であるため、「SC等商業施設」としている。

注2: オープン予定日は大店立地法届出情報。

各企業発表の内容等にもとづき、SCの定義に該当すると見込まれる日・時期としている。

注3: オープン予定のため面積は店舗面積等とした。またSC名等は仮称。

### THE OUTLETS SHONAN HIRATSUKA (春オープン/神奈川県平塚市)



画像提供: イオンモール(株)

### 三井ショッピングパーク ららぽーと門真 三井アウトレットパーク 大阪門真 (春オープン/大阪府門真市)



画像提供: 三井不動産(株)

### HAB@ (下通 GATE プロジェクトビル内商業施設部) (春オープン/熊本県熊本市中央区)



画像提供: (株)パルコ

### 新長崎駅ビル (秋オープン/長崎県長崎市)



画像提供: 九州旅客鉄道(株)

## IV. 2023年協会の主な取り組み

## 1. SCビジネスフェア2023

## SCビジネスフェア2023

### ～持続可能なSCへの挑戦～

協会創立50周年事業の皮切りとして開催

## (1)開催概要

- ・日時:2023年1月25日(水)～27日(金) 10:00～18:00 ※最終日のみ 10:00～17:00
- ・会場:パシフィコ横浜 展示ホールC・D/アネックスホール
- ・出展規模:146社 385小間(初出展20社)

・ディベロッパー	39社	153小間
・テナント	30社	68小間
・サポート	42社	86小間
・DXテクノロジー	24社	59小間
・発見マルシェ	11社	19小間

…会場中央の交流コーナーで開催。創業300年の京都のお香を載せたワゴン車や京手描友禅の小物のほか、北海道・美瑛町の物産や最新フードホールなど、新しいコトが発見できるマルシェです。

- ・特別協賛:(株)JR東日本クロスステーション、JLL リテールマネジメント(株)、八重洲地下街(株)、(株)アジラ、インフォコム(株)

## (2)注目のコンテンツ

## 1)有料セミナー(於/アネックスホール)

SC業界やEC事業者のリーディングカンパニーの方々にご登壇いただき、『持続可能なSCへの挑戦』をテーマに情報発信します。

## &lt;プログラム&gt;

(敬称略)

## ■特別記念対談■

## 『三井不動産の持続可能なまちづくりと商業施設の役割』

講師:三井不動産(株)

代表取締役社長

菰田 正信

聞き手:関西大学

政策創造学部 教授

白石 真澄



■EC事業者による特別講演■

①『ZOZOのOMO戦略』

講師:(株)ZOZO

ブランドソリューション本部 本部長  
兼 想像戦略室 室長

風間 昭男



②『Makuake 流『顧客体験価値』の作り方 ~リアルxオンライン~』

講師:(株)マクアケ

キュレーター本部 執行役員

松岡 宏治



■パネルディスカッション■

『有力テナントからNEXT SCへの提言』

パネリスト:(株)アダストリア

代表取締役社長

木村 治



(株)ユナイテッドアローズ

代表取締役 社長執行役員CEO

松崎 善則



コーディネーター:織研新聞社

取締役編集局長

矢野 剛



2)無料セミナー(於/展示ホールC・D)

出展者プレゼンテーションや主催者企画など、多彩な講座を用意しています。

出展者からは、AIを使った危機管理サービス、医療モール活用術、旧市街地再開発事業など、主催者企画として、北海道・美瑛町による新たな地域創生モデルの提案や、「STAFF OF THE YEAR」2021・2022(主催/株)バニッシュスタンダード)の2人のグランプリが登壇するリアルxオンライン接客のノウハウなどを聴講いただけます。

3)併設イベント「第3回 ショップスタッフが作った動画集」

SCビジネスフェア2023では、併設イベントとして「ショップスタッフが作った動画」を募集します。SCで働くショップスタッフの方たちが作られた動画を披露し合うことで、働くモチベーションアップにつなげていただくことを目指しています。

SCビジネスフェア 2023 サイト  
<https://www.scbizfair.com>



## IV. 2023年協会の主な取り組み

## 2. チャレンジピッチ 2023 ～NEXT SC

**チャレンジピッチ 2023 ～NEXT SC～****【初開催】SCの未来を創造する新規事業提案コンテスト**

日本に本格的なSCが誕生して50数年が経過しました。その間SCは、中心市街地から郊外、駅や空港など多様な立地に展開し、リテールビジネスのプラットフォームとして発展を遂げてきました。しかし、ここ数年はデジタル社会の急速な発展、コロナ禍によるライフスタイルの変化など消費購買環境の変化により、SCのプラットフォームとしての価値は相対的に低下しつつあります。

そこで、リテールビジネスのプラットフォームとして、またお客様の暮らしに寄り添う社会インフラとしての再成長を目指すべく、新規事業提案コンテスト「チャレンジピッチ 2023～NEXT SC」を開催いたします。

**(1) 募集概要**

- ・募集テーマ：テーマ①…新商品・新業態～新たな価値を提供する売場提案～  
テーマ②…新マーケティング・新サービス～買い物利便性向上につながる提案～  
テーマ③…ディベロッパービジネスの革新～SC運営のイノベーション提案～
- ・応募対象：学生、スタートアップ、企業内ベンチャーなど幅広く公募
- ・選考基準：新しい価値の創出を意識したビジネスプランであること  
将来性・実現性が高いこと
- ・インセンティブ・メリット  
優勝賞金30万円+SCビジネスフェア2024(次回2024年開催)への出展権利(1小間)  
事業パートナー(SC関係者)とのマッチングのチャンスあり

**(2) 選考委員**

(敬称略)

- ・選考委員長：飯嶋 薫(株)R・B・K 代表取締役/全国大会実行委員長)
- ・選考委員：佐渡島隆平(セーファー(株) 代表取締役社長)  
矢木 達也(株)ビーエーシーアーバンプロジェクト 代表取締役  
SC経営士/SCアカデミー指導教授)
- 三輪 美恵(株)JTB 常務執行役員 地域交流担当 CX推進担当/SC経営士)
- 舟本 恵(JR西日本SC開発(株) カンパニー統括本部開発戦略部部長  
兼 コンサルティング部担当部長/SC経営士)
- 矢野 剛(株)織研新聞社 取締役編集局長)
- 高橋 直也(株)産業タイムズ社 商業施設新聞 編集長)

**(3) 応募数・選考方法**

- ・応募総数：53件
- ・一次選考：エントリーシート(企画書)による書類選考  
11組が決勝戦に進出(テーマ①…3組、テーマ②…3組、テーマ③…5組)
- ・決勝戦：ピッチコンテストによる選考  
1組あたりプレゼン5分+質疑応答5分 計10分間のピッチを実施

(4) 決勝戦概要

- ・期 日:2023年1月26日(木) 14:30~18:00
- ・場 所:パシフィコ横浜 展示ホール内 プレゼンテーションA会場
- ・プログラム:14:30~14:40…開会セレモニー  
 14:40~17:00…ピッチ(プレゼン)  
 11組予定 ※1組…10分(プレゼン5分+質疑5分)  
 17:00~17:40…選考会議(選考会議の間に、会場ではミニセミナーを行います)  
 ミニセミナー『2030、SCの未来』講師:西山 貴仁 氏(SC&パートナーズ)  
 17:40~18:00…結果発表、表彰 など  
 18:00 …閉会

(5) 決勝戦出場者

(敬称略)

新商品・新業態	①	ネイス(株) 『子ども達のサードプレイスを創る新提案』	
	②	JR西日本SC開発(株) 『生活者に寄り添うお悩み解決ショップ』	
	③	SAKAI FR 『高齢者向け出前型トレーニングスタジオ「モバトレ」』	
新マーケティング・新サービス	④	Terra Motors(株) 『EV充電インフラ「Terra Charge」』	
	⑤	ZOOO REWARDS(株) 『街がもっと楽しくなる新しいSCの世界』	
	⑥	早稲田大学ビジネススクール不動産部 『MRコンテンツ提供サービス』	
ディベロッパービジネスの革新	⑦	(株)丸井 『「小売の民主化」テナントにとっての 最高の出店体験をDXで実現』	
	⑧	(株)HataLuck and Person 『SC、商業施設に特化した 施設マネジメントアプリ「はたLuck®」』	
	⑨	(株)grow&partners 『「あすいく」で安心託児、 ママもゆっくり試着ができる!』	
	⑩	New Commerce Ventures(株) 『SCの未来創造に向けた梁山泊プロジェクト』	
	⑪	東日本旅客鉄道(株) 『お客さまから接客スタッフへのポジティブな声で ES・CS・売上向上を実現』	



## IV. 2023年協会の主な取り組み 3. 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会

## 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会

### 支部大会を3年ぶりに有観客で開催、全国大会出場者28名が決定

### 全国大会では「協会創立50周年記念特別賞」を新設

「第28回SC接客ロールプレイングコンテスト」は、2022年9～11月にかけて、全国7支部（北海道、東北、関東・甲信越、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄）において8地区の支部大会（関東甲信越支部は東京大会、関東・甲信越大会の2大会）を、3年ぶりの有観客で開催。

選抜された支部代表28名が、2023年1月27日（SCビジネスフェア2023の3日目）に開催する全国大会に出場します。

全国大会では、支部代表者のなかから栄えある「大賞」＝“SC接客日本一”を決定し、大賞受賞者には併せて経済産業大臣賞が贈られる予定です。

なお、2023年に迎える日本ショッピングセンター協会創立50周年を記念し、「協会創立50周年記念特別賞」（ファッション・物販部門、食品・飲食・サービス部門それぞれ）を新設いたします。

#### (1)開催概要

- ・開催日時 : 2023年1月27日(金) 11:50～18:50(予定)
- ・入場料 : 無料
- ・会場 : パシフィコ横浜 会議センター メインホール

#### (2)出場者

(敬称略)

支部	部門	氏名	SC名	店名
北海道	ファッション・物販	臼井 綾	札幌ステラプレイス	デイズニーストア
	食品・飲食・サービス	岩井 冴佳	新さっぽろアークシティサンピアザ	柳月
東北	ファッション・物販	志田 紗恵	三井アウトレットパーク 仙台港	フルラ アウトレット
	食品・飲食・サービス	宮林 祐希	エスパル福島	ゴディバ
関東・甲信越	ファッション・物販	中島 正弘	三井ショッピングパーク ららぽーと湘南平塚	PLAZA
	ファッション・物販	三浦 奈津美	柏高島屋ステーションモール	オルビス
	ファッション・物販	大崎 エリナ	あみプレミアム・アウトレット	アシックスファクトリーアウトレット
	ファッション・物販	山本 俊幸	ルミネウイング	リーガルシューズ
	食品・飲食・サービス	峰松 さゆり	トレッサ横浜	キッショーセレクト
	食品・飲食・サービス	松山 俊介	三井ショッピングパーク ららぽーとTOKYO-BAY	ルピシア
東京	ファッション・物販	小松 香菜子	新丸ビル	ユナイテッドアローズ
	ファッション・物販	斉藤 裕貴	光が丘IMA	ゾフ
	ファッション・物販	宮崎 豊	オリナス錦糸町	ディヤース

支部	部門	氏名	SC名	店名
東京	食品・飲食・サービス	田中 保枝	グランスタ	デリコメール
	食品・飲食・サービス	本橋 由梨	東京ソラマチ	ムーミンカフェ
中部	ファッション・物販	伊藤 聡	タカシマヤ ゲートタワーモール	ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング
	ファッション・物販	藤井 謙士郎	土岐プレミアム・アウトレット	タケオキクチ
	食品・飲食・サービス	中村 将之	プライムツリー赤池	やなか珈琲店
近畿	ファッション・物販	横畠 昂平	アリオ八尾	ゾフ
	ファッション・物販	中村 大	グランフロント大阪 ショップ&レストラン	ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング
	ファッション・物販	橋本 愛永	ルクア 1100	シロ
	食品・飲食・サービス	宮中 孝子	阪急西宮ガーデンズ	博多もつ鍋 やまや
中国・ 四国	ファッション・物販	天野 理恵	紙屋町シャレオ	ナチュラルビューティー ベーシック
	ファッション・物販	渡邊 茉弥	パセーラ	ディーゼル
	食品・飲食・サービス	濱田 怜一	さんすて福山	ルピシア
九州・ 沖縄	ファッション・物販	野下 和彦	鳥栖プレミアム・アウトレット	シチズン
	ファッション・物販	齋藤 泰裕	アミュプラザ長崎	コロビア
	食品・飲食・サービス	新屋敷 茉梨香	アミュプラザ小倉	ゴディバ

### 「SC接客ロールプレイングコンテスト」とは

1995年度から年1回開催しています。SC業界の一層の発展を願い、SCテナント従業員の資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛されるSCづくりを目指して、接客技術を競うコンテストです。

(前回大会の様様)



## 【参考】支部大会

毎年9月から11月にかけて、全国7支部（北海道、東北、関東甲信越、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄）において8支部大会（関東甲信越支部は東京大会、関東甲信越大会の2大会）を開催。ファッション物販部門、食品・飲食・サービス部門の2部門に分かれ競技を行い、多くの優秀な方たちを表彰するとともに、もっとも優秀だった競技者が支部代表として選抜され（各支部大会の競技者数によって異なる）、全国大会に出場していただきます。

## 【参考】2022年度 第28回 SC 接客ロールプレイングコンテスト支部大会 開催実績

支部大会	開催日程	会場	対象都道府県
北海道	10月12日(水)	新さっぽろ アークシティホテル	北海道
東北	10月26日(水)・27日(木)	ホテル メトロポリタン仙台	青森、岩手、宮城、秋田、 山形、福島
関東・甲信越	9月1日(木)・2日(金) 9月5日(月)～8日(木)	IMA ホール (光が丘 IMA)	茨城、栃木、群馬、埼玉、 千葉、神奈川、新潟、 山梨、長野
東京	10月3日(月)～7日(金)	ムーブホール (ムーブ町屋)	東京
中部	11月16日(水)～18日(金)	名古屋市 中小企業振興会館 メインホール	富山、石川、岐阜、愛知、 三重、静岡
近畿	10月18日(火)～21日(金)	ホテル京阪京橋	福井、滋賀、京都、大阪、 兵庫、奈良、和歌山
中国・四国	11月9日(水)～11日(金)	さん太ホール (山陽新聞本社ビル)	鳥取、島根、岡山、広島、 山口、徳島、香川、愛媛、 高知
九州・沖縄	9月28日(水)・29日(木)	JR九州ホール (JR博多シティ)	福岡、佐賀、長崎、熊本、 大分、宮崎、鹿児島、沖縄

SC 接客ロールプレイングコンテストサイト  
[https://www.jcsc.or.jp/sc\\_convention/roleplaying](https://www.jcsc.or.jp/sc_convention/roleplaying)



IV. 2023年協会の主な取り組み

4. SC 経営士会 & 支部「未来の SC 像」研究セミナー

**SC の未来像についての研究とその成果発表を兼ねた  
セミナーを全国で展開**

(1) セミナーの展開

「SC 経営士会」では、SC 協会創立 50 周年記念事業として、全国の支部との協力によるセミナー展開を行います。SC 経営士会が研究する「SC の未来像」についてその研究内容の発表を行うセミナーを第一部とし、第二部では各支部で研究内容をより深める議論を行うためのパネルディスカッションを行います。第二部のパネルディスカッションでは、各支部でより深めたいテーマ設定や人選をすることで、全国各地域における SC の未来像の深堀を図ります。

(2) 研鑽・研究グループによる年間研究

SC 経営士会の研鑽・研究グループでは、現在年間を通じて「SC の未来像」をテーマとした研究を行っており、その研究を動画形式にまとめ発信しています。現在は第 4 回までの動画が公開されており、今後第 8 回までの公開を予定しております。

<第 4 回「メタバース×SC」～今、話題のメタバースを学ぼう！～>



<その他公開中の動画>

- 第 1 回「マーケティング・デジタルトランスフォーメーション」
- 第 2 回「テナントから見た今後の SC の在り方」
- 第 3 回「SC における官民連携と地方創成事業の実践」



SC 経営士会ページより  
ご覧いただけます。

【参考】

SC 経営士...SC に関する専門知識を総合的・体系的に体得し、その専門知識を活かして、現在および将来の SC 経営や SC 業界・地域社会の発展に貢献できる資質を持つ SC 業界唯一の認定資格。  
SC 経営士会...SC 経営士相互の研鑽と交流のほか、新たに SC 業界が抱える課題解決に向けた研究、また協会委員会のサポート活動等を加えて、専門的な見地から広範にわたり SC 業界の発展、協会活動の支援を行うことで協会のシンクタンクの機能を担う組織。  
研鑽・研究グループ...SC 協会の各委員会等から委嘱されたテーマ、ならびに独自のテーマに関して相応しい SC 経営士を選しチームを組成し研究活動を行う SC 経営士会内の専門グループ。

## IV. 2023年協会の主な取り組み

## 5. 第9回日本SC大賞・第7回地域貢献大賞

**第9回日本SC大賞・第7回地域貢献大賞**

最終ノミネートSCを選出し、2023年4月下旬に各賞を発表！

## (1)「日本SC大賞・地域貢献大賞」とは

## 「日本SC大賞」

2004年に協会創立30周年を記念して、これからのSCのあり方を示唆し社会的役割を果たしているSCを顕彰し、SC業界の一層の発展に寄与することを目的として創設。幅広い視野で総合的かつ客観的に見て参考・模範となるSCを選考します。

## 「地域貢献大賞」

当協会が策定した「地域貢献ガイドライン」(2007年1月、2020年3月一部改訂)を基に、地域活性化に取り組み、地域のコミュニティの核として地域住民の生活に欠かせない地位を築いているSCを顕彰することを目的に、2008年に創設。特に地域貢献に優れたSCにつきましても、協会2代目会長でSC業界の礎を築いた故倉橋良雄氏の名前を冠した「倉橋良雄賞」を授与します。

## (2)支部ノミネートSCの決定

当協会は全国7支部(北海道、東北、関東・甲信越、中部、近畿、中国・四国、九州・沖縄)で活動しており、各支部で支部ノミネート委員会を発足。8月5日の北海道支部を皮切りに約4カ月間、厳密な選考のもと支部ノミネートSCを選出しました。選出されたSCについて、12月23日開催予定の第9回日本SC大賞・第7回地域貢献大賞第2回選考委員会において選考を行い、最終ノミネートSCを選出します。

## (3)最終ノミネートから日本SC大賞・地域貢献大賞の決定へ

12月23日に選出した最終ノミネートSCについて、現地ヒアリングを実施。2023年4月の理事会にて各賞を決定します。さらに今回より「支部特別賞」を授与します。

## &lt;今後のスケジュール(予定)&gt;

第一次審査	:2022年12月23日	選考委員会にて最終ノミネートSCを選出
現地視察・ヒアリング	:2023年1~2月	
各賞決定・発表	:2023年4月下旬	
表彰式	:2023年5月23日	「第51回定期総会」にて表彰

【参考】第8回日本SC大賞・金賞／第6回地域貢献大賞(倉橋良雄賞)受賞SC



第8回日本SC大賞・金賞  
『二子玉川ライズ・ショッピングセンター』



第6回地域貢献大賞(倉橋良雄賞)  
『ポップタウン住道オペラパーク』

日本SC大賞・歴代受賞SC

※SC名・賞名は受賞当時のもの、( )内は推薦(ノミネート)支部名

日本SC大賞	金賞	銀賞	銅賞
第8回	★二子玉川ライズ・ショッピングセンター(関東・甲信越)	★ルクアノルクアイーレ(近畿)	JRタワー(アピオ・エスタ・パセオ・ステラプレイス)(北海道)
第7回	★御殿場プレミアム・アウトレット(中部)	★渋谷ヒカリエ(関東・甲信越)	★イオンレイクタウン(関東・甲信越)
第6回	★テラスモール湘南(関東・甲信越)	★JR博多シティ(アミュプラザ博多)(九州・沖縄)	★軽井沢・プリンスショッピングプラザ(関東・甲信越)
第5回	★阪急西宮ガーデンズ(近畿)	★ルミネエスト店(関東・甲信越)	★エスパル仙台店(東北)
第4回	★ラゾーナ川崎プラザ(関東・甲信越)	★パークプレイス大分(九州・沖縄)	★イオンモール岡崎(中部) ★天王寺ミオ(近畿)
第3回	★ららぽーとTOKYO-BAY(関東・甲信越)	★アミュプラザ鹿児島(九州・沖縄)	★モリタウン(関東・甲信越)
第2回	★ルミネ横浜(関東・甲信越)	★札幌ステラプレイス(北海道) ★御殿場プレミアム・アウトレット(関東・甲信越)	★アトレ恵比寿(関東・甲信越) ★イオン岡崎ショッピングセンター(中部) ★HEP FIVE(近畿)
第1回	★玉川高島屋ショッピングセンター(関東・甲信越)	★ファッションドーム141(東北) ★TOKYO-BAY LaLaport(関東・甲信越)	—

第8回	<部門賞> ◆ニューフェイス賞:ギンザシックス(関東・甲信越) ◆リノベーション賞:ニッケパークタウン(近畿) <ES賞>◆JRタワー(アピオ・エスタ・パセオ・ステラプレイス)(北海道) ◆新静岡セノバ(中部) <特別賞>◆南三陸さんさん商店街(東北)
第7回	<部門賞> ◆ニューフェイス賞:モリパークアウトドアヴィレッジ(関東・甲信越) ◆リノベーション賞:金沢百番街(中部) <ES賞>◆イクスピアリ(関東・甲信越) <特別賞>◆オガールプラザ・オガールベース(東北)
第6回	<部門賞> ◆ニューフェイス賞:グランフロント大阪 ショップ&レストラン(近畿) ◆リノベーション賞:くずはモール(近畿) <特別賞> ◆おのだサンパーク(中国・四国)◆コレド室町(関東・甲信越)◆渋谷ヒカリエ(関東・甲信越)
第5回	<部門賞> ◆ニューフェイス賞:テラスモール湘南(関東・甲信越) ◆リノベーション賞:江釣子ショッピングセンター・パル(東北) ◆景観賞:なんばパークス(近畿) <40周年記念>◆SHIBUYA109 <特別賞>◆御殿場プレミアム・アウトレット
第4回	<部門賞> ◆ニューフェイス賞:阪急西宮ガーデンズ(近畿) ◆エコロジー賞:イオン大日ショッピングセンター(近畿) ◆リノベーション賞:該当なし ◆空間デザイン賞:箕面マーケットパーク ヴィソラ(近畿)
第3回	<部門賞> ◆リ・ボーン賞:エスト(近畿) ◆景観賞:星が丘テラス(中部) ◆人にやさしいSC賞:イオンモール下田(東北) ◆ニューフェイス賞:ラゾーナ川崎プラザ(関東・甲信越)、高松丸亀町壱番街(中国・四国)

第2回	<p>&lt;部門賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆コミュニティ貢献賞: ファッションドーム 141(東北)</li> <li>◆ブランディング賞: SHIBUYA109(関東・甲信越)</li> <li>◆タウンリノベーション賞: 丸ビル(関東・甲信越)</li> <li>◆リノベーション賞: 京阪モール(近畿)</li> <li>◆サイン&amp;デベロップ賞: ダイヤモンドシティテラス(近畿)</li> <li>◆副都心振興賞: アルパーク(中国・四国)</li> <li>◆マルチメディアコンプレックス賞: イムズ(九州・沖縄)</li> </ul>
第1回	<p>&lt;特別賞&gt;</p> <p>&lt;環境特別賞&gt; イオングループSC(イオン株、イオンモール株)(関東・甲信越)</p> <p>&lt;CS特別賞&gt; ルミネ(株)ルミネ(関東・甲信越)</p> <p>&lt;部門賞&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆マーチャндаイジング: パセオ(北海道)</li> <li>◆マーケティング: 江釣子ショッピングセンター・パル(東北)</li> <li>◆まちづくり: 香林坊アトリオ(中部)</li> <li>◆ふれあい・わくわく空間づくり: ギャレザ グレード アウトドアーズ大阪(近畿)</li> <li>◆地域活性化: シーモール下関ショッピングセンター(中国・四国)</li> <li>◆ローコスト運営: アミュプラザ長崎(九州・沖縄)</li> </ul>

地域貢献大賞・歴代受賞SC

第6回	大賞(倉橋良雄賞)		ポップタウン住道オペラパーク(近畿)
	地域貢献賞	北海道	赤れんがテラス
		東北	イオンモール天童
		関東・甲信越	南砂町ショッピングセンター スナモ
		中部	ラスカ熱海
		中国・四国	イオンモール倉敷
九州・沖縄	鳥栖プレミアム・アウトレット		
第5回	大賞(倉橋良雄賞)		トレッサ横浜(関東・甲信越)
	地域貢献賞	北海道	イオンモール札幌発寒
		東北	エスパル仙台
		中部	新静岡セノバ
		近畿	グンゼタウンセンターつかしん
		中国・四国	ザ・モール周南
九州・沖縄	マルヤガーデンズ		
第4回	大賞(倉橋良雄賞)		たまプラーザテラス(関東・甲信越)
	地域貢献賞	北海道	さっぽろ地下街オーロラタウン・ポールタウン
		東北	泉パークタウン・タピオ
		中部	アスナル金山
		近畿	あべのキューズモール
		中国・四国	イオンモール倉敷
九州・沖縄	木の葉モール橋本		
第3回	大賞(倉橋良雄賞)		イオンモール石巻(東北)
	地域貢献賞	北海道	4丁目プラザ
		関東・甲信越	ダイナシティ
		中部	T-FACE
		近畿	御影クラッセ
		中国・四国	高松丸亀町壱番街
		九州・沖縄	パークプレイス大分
特別賞	シーサイドタウンマスト(東北)		
第2回	大賞(倉橋良雄賞)		シーモール下関ショッピングセンター(中国・四国)
	地域貢献賞	北海道	新さっぽろアーキシティ サンピアザ・デュオ
		東北	盛岡駅ビル・フェザン
		関東・甲信越	丘の上プラザ
			ミウイ橋本
中部	刈谷ハイウェイオアシス		

		近畿	ニッケパークタウン
		九州・沖縄	イオンモール宮崎
第1回	大賞(倉橋良雄賞)	江釣子ショッピングセンター・パル(東北)	
	地域貢献賞	北海道	イオン札幌平岡ショッピングセンター
		関東・甲信越	佐野プレミアム・アウトレット
			アルカキット錦糸町
		中部	フューチャーシティ・ファボーレ
		近畿	エコール・マミ
		中国・四国	アルパーク
九州・沖縄	ゆめタウン光の森		

日本 SC 大賞・地域貢献大賞サイト  
[https://www.icsc.or.jp/sc\\_support/scawards](https://www.icsc.or.jp/sc_support/scawards)



## IV. 2023年協会の主な取り組み

## 6. 2023年の主な行事予定

## 2023年の主な行事予定

日程	イベント名	場所
1月25日(水) ～ 27日(金)	第47回日本ショッピングセンター全国大会 SCビジネスフェア2023(1/25～27) チャレンジピッチ2023～NEXT SC～決勝戦(1/26) 第28回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会(1/27)	パシフィコ横浜
4月7日(金)	SCアカデミー修了式・開講式	東京ドームホテル
5月23日(火)	第51回定期総会 協会創立50周年記念式典	ホテル ニューオータニ
7月(予定)	第35回SC緑陰トップフォーラム	未定
7月(予定)	夏季定例記者懇談会	未定
11月(予定)	第22回秋晴れトップフォーラム	未定
冬	冬季定例記者懇談会	未定

## 【参考資料】

## ●ショッピングセンター（SC）の定義

ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

## ＜SC取り扱い基準＞

ショッピングセンターは、ディベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

- 1.小売業(物販)の店舗面積は、1,500㎡以上であること。
- 2.キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
- 3.キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。  
ただし、その他テナントのうち小売業(物販)の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。
- 4.テナント会(商店会)等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCのイメージとしては、単体の施設ではなく複数の店舗の集合体であるとともに、1つの単位として管理・運営されている施設を指す。具体的な例としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などがある。

またディベロッパーという言葉も、本来の不動産開発という意味よりはむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

## ●一般社団法人 日本ショッピングセンター協会とは

日本ショッピングセンター協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター（SC）の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立された。その後1975年4月に、社団法人として通商産業省（現経済産業省）から許可を受けた。2012年4月1日、内閣府から認可を受け共益的活動を中心として行う一般社団法人に移行。

会 長	清 野 智	東日本旅客鉄道(株)	顧問
副 会 長	岩 村 康 次	イオンモール(株)	代表取締役社長
〃	大 林 修	三井不動産商業マネジメント(株)	代表取締役社長
〃	佐 野 公 哉	片倉工業(株)	取締役会長
〃	福 田 三千男	(株)アダストリア	代表取締役会長
〃	棕 本 充 士	(株)グルメ杵屋	代表執行役社長
専務理事	椿 浩	(一社)日本ショッピングセンター協会	

会員数（2022年12月1日現在）

第一種正会員 299社 第二種正会員 261社 賛助会員 351社 / 合計 911社

一般社団法人 日本ショッピングセンター協会 広報担当  
〒112-0004  
東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル 15 階  
電話 03-5615-8510 FAX 03-5615-8539  
e-mail pr@jcsc.or.jp